

石 山

発行所 札幌市立石山中学校
発行者 網島 七恵
住所 南区石山2条8丁目7-1
電話 011-591-8853



令和7年度 修了式の言葉



校長 網島 七恵

例年よりも雪解けが早く、春の訪れを感じる季節となりました。本日、令和7年度札幌市立石山中学校の教育課程をすべて終え、修了式を迎えることになりました。この修了式をもって、1・2年生の皆さんの進級を認めます。進級おめでとうございます。

3学期の始業式で話した「三つの自分～見る自分、見られる自分、なりたい自分」を意識して、この3学期を過ごすことはできましたか。4月からは、2年生は最高学年へ、1年生は中堅学年へと進みます。皆さんがこの1年間で身に付けた力を存分に発揮し、さらなる成長を遂げることを期待しています。

さて、今日は、物事や状況を的確にとらえるために必要な「4つの目」についてお話します。

鳥の目（俯瞰の視点）

鳥のように空高くから広い視野で物事を眺める視点です。

虫の目（分析・深掘りの視点）

虫の複眼のように物事を細分化し、深く掘り下げてとらえる視点です。

魚の目（潮流・タイミングの視点）

魚が水の流れをとらえるように、周囲の状況を読み、適切な「タイミング（時間軸）」をとらえる視点です。

コウモリの目（逆転の発想）

天井にぶら下がるコウモリのように、物事を逆転の発想でとらえる視点です。これまでの固定観念を疑い、新しいアイデアや違った角度から物事を見ることにつながります。

ただし、「コウモリの目」は、他の「鳥の目」「虫の目」「魚の目」を持ち、物事を広い視野でとらえ、本質をしっかりと理解した上で使うことが必要です。単に物事を逆から見るのではなく、基礎的な視点を備えた上で活用してください。

この1年間、皆さんは様々な行事において、「よりよい石山中学校を創ろう」と活躍し、その姿は本当に目覚ましいものでした。今日お話した「4つの目」を意識することで、物事をより良い方向に進められたり、新しい自分を発見できたり、また、自分とは違う考えや趣味を持つ人にも柔軟に対応できるはずです。ぜひ、この「4つの目」で今年度をしっかり振り返り、来年度の活動につなげていってください。

明日から春季休業に入り、4月8日には令和8年度の1学期を迎えます。皆さんが充実した、実り多い1年を過ごせるよう心から願っています。以上で、修了式の言葉といたします。

（修了式 校長講話より）

「1年の反省と来年度へ向けて」

1年1組 森本 ゆら

私がこの1年間を通して、特に努力したことは主に二つあります。

一つ目は学習です。問題を解けたときの達成感や喜びを胸に、毎日励んできました。ときには、もうやめたという場面もありましたが、家族の応援と自分を信じる力に背中を押されて、より一層、学習に励むことができました。その結果が期末テストの結果につながり、とても嬉しかったです。

二つ目は学校での生活です。前期から、クラス全員が心地よく過ごせるように、声かけや掲示物などの整理などを徹底的に行ってきました。「いつも、ありがとう。」と言ってくれる人も増えてきた一方、学級代表として「私がやらないといけない。」という責任感に追い込まれることも多くありました。すると、委員や班長関係なく、声をかけ合ったり、周りの先生方が手を貸してくださったり、本当に助かったことを覚えています。私だけでなく、「クラス全員でより良いクラスを創る」という意識が大切なんだということを身に染みて実感できたので、とても良い体験だったと思います。

私はこの1年間で、「何事にも自分だけではなく、自分を信じてついて来てくれる仲間が大切だ」ということを本当に実感しました。2年生になったら、この経験を活かし、自身の成長はもちろん、学級や学年をひっぱる学年代表委員長として、学級や学年の成長に大きく貢献できるように、精いっぱい努力していきたいです。

令和8年度より、コミュニティスクールが始まります！

札幌市では「子どもたちと社会をつなぐ」新しい学校のかたちとして「学校運営協議会」制度、通称コミュニティスクールを、令和10年度までに全ての小中学校において導入することになりました。石山中学校は、石山緑小学校との「石山中学校区学校運営協議会」を立ち上げ、連携、協働して、令和8年度から立ち上げに向けての活動を始めることになりました。

→ <https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/communityschool/arikata.html>

令和8年度 始業式

<日時> 令和7年4月8日(水)8:30までに登校し、靴は靴袋に入れて教室に持っていきます。

※着任式・始業式→旧学級での学活→新学級での学活を行います。8日の給食はありません。

※新2年は3階、新3年は2階に登校します。

<持ち物> 上靴、外靴入れ袋、教科書や配付物が入るカバン、検温表、筆記用具、

その他学年・学級で指示されたもの

(掲載期間限定)



離任する教職員



小谷 洋史 教 頭 定年前退職

窪田 優子 教 諭 中の島中へ

辻 仁司 教 諭 真駒内曙中へ

川辺美世子 教 諭 山鼻中へ

花山 嶺 教 諭 幌東中へ

小林あかり 教 諭 中央中へ

立藏 舞子 校務助手 南が丘中へ

柴田 義弘 相談支援パートナー ご退任



大変お世話になりました。

